



令和4年度12月号
杉並区立高井戸小学校
校長 伊勢明子

振り返り、改善につなげる

副校長 棗 まゆみ

先日行われました高井戸小学校初めての「学習発表会」。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策での参観人数を制限しての実施となりましたが、たくさんの保護者の皆様に御来校・御参観いただき、誠にありがとうございました。

学芸会から「学習発表会」になり、学年ごとに、どの学習内容を発表するのか、また、どのような形で発表するのか、よりよい方法等について教職員も子供たちも、一生懸命に考え、取り組んできました。1年生は様々な学習でできるようになったこと、2年生は国語科の学習「スイミー」を群読や動きや音で、3年生は外国語活動（英語）の学びを歌や動きで、4年生は国語科の「ごんきつね」を歌、朗読・演劇で、発表しました。5年生はSDGsについて、6年生はキャリア教育について、総合的な学習の時間を通して調べ、まとめたことを、グループ別に発表しました。一人一人の子供たちが、自分のできることを考え、取り組み、改善を積み重ねて、11月19日の当日を迎えました。

よりよい発表になるよう、何度も練習した成果が

発揮できた人も、本番で十分に発揮できず悔しい思いをしている人もいるかもしれません。ですが、学習発表会を通して学んだことや体験したことを振り返り、ぜひ、これからは生かしてほしいと思います。「聞いてもらった人から、感想や意見を聞いたり自分を客観的に見たりして、改善に生かすことができました。」という6年生代表児童の終わりの言葉がとても印象的でした。子供たち自身が課題に気付く、自分を振り返り、よりよい形を目指し、改善につなげていく。すぐにあきらめるのではなく、改善を重ねて、粘り強く取り組んでいく。これからの予測不可能な時代に求められる力です。学習発表会を通して、一人一人が感じたことや学んだことを大切にしてほしいと思います。そして、ほかの人からのアドバイスも真摯に受け止め、改善につなげられる人になってほしいと願っています。

学校全体でも「学習発表会」の取組を振り返り、改善してまいります。今後も、高井戸小の子供たちが成長し続けられるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいりますので、御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

12月の生活目標「力を合わせて仕事をしよう」

生活指導部

先日は学習発表会がありました。高井戸小学校としては初めての試みでしたが、一人一人が自分の役割を果たし、どの学年も立派な姿で発表することができました。息を合わせて台詞を言ったり、友達の発表をサポートしたりする中でまさに協力するということが体現できたのではないのでしょうか。一人ではなしえない素晴らしい学習活動であったと思います。この経験を生かして、共に協力して何かに取り組むことの大切さや素晴らしさを少しでも感じ取ってほしいです。

今月の目標は、「力を合わせて仕事をしよう」です。一人では出せない力が友達と一緒になら出せるという経験を積んだ子供たち。2学期の締めくくりとして学習面、生活面で大いに発揮してほしいと思います。また、御家庭でも大掃除など、新しい年を迎える準備をされることでしょうか。家族の一員として子供たちにできる仕事を任せてください。役に立つ喜びを感じ、また一つ成長してほしいです。そして新しい年を気持ちよく迎え、3学期につなげていきましょう。